


# まごころふいちゅう

vol.  
13

2022.09 発行  
府中病院 広報誌

表紙写真：府中病院 認定看護師



数字で知ろう！府中病院  
府中病院で活躍する認定看護師  
# 緩和ケア # チーム医療 # 府中病院

# 数字で知ろう！ 府中病院

延床面積 **27824.32**㎡

西館…地上 **7**階地下 **2**階

東館・南館…地上 **6**階地下 **2**階

## 開設年月日

**1955**年

11月11日

開設以来、「愛の医療と福祉の実現」を基本理念とし、地域の中核病院としての責務を果たして参りました。  
これからも地域の皆さんに「最高の医療を提供する」ために、「Excellent Hospital(最高の病院)」を目指します。

## 病床数

**380**床

うちHCU16床、ICU4床、回復期リハビリテーション病棟26床、地域包括ケア病棟35床

救急車で搬送される患者さん、緊急に入院の必要な患者さん、他の医療機関からのご紹介で手術や精密な検査を行う患者さんが多数来られます。このような重症患者さんを迅速に受け入れて急性期医療を行っています。



## 診療科数

**31**科

標榜診療科

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病内科、腫瘍内科、リウマチ科、神経内科、外科、消化器外科、乳腺外科、内視鏡外科、心臓血管外科、呼吸器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、脳内科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、病理診断科、救急科、麻酔科

## 職員数

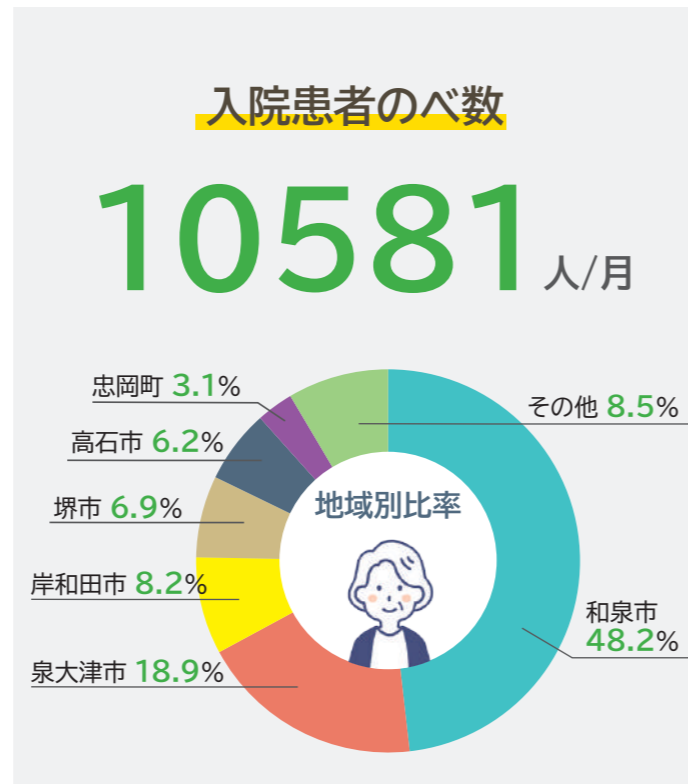
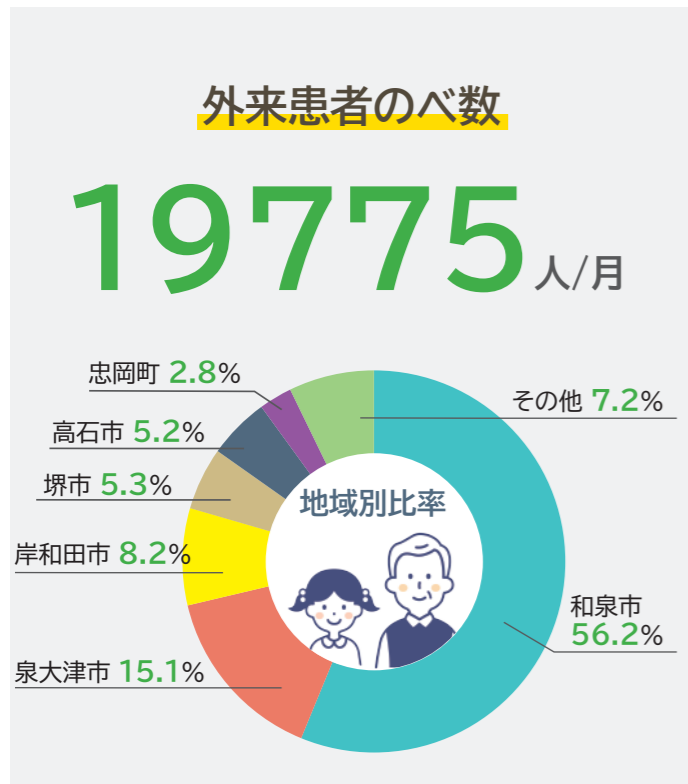
**1045**人

2022年7月1日時点

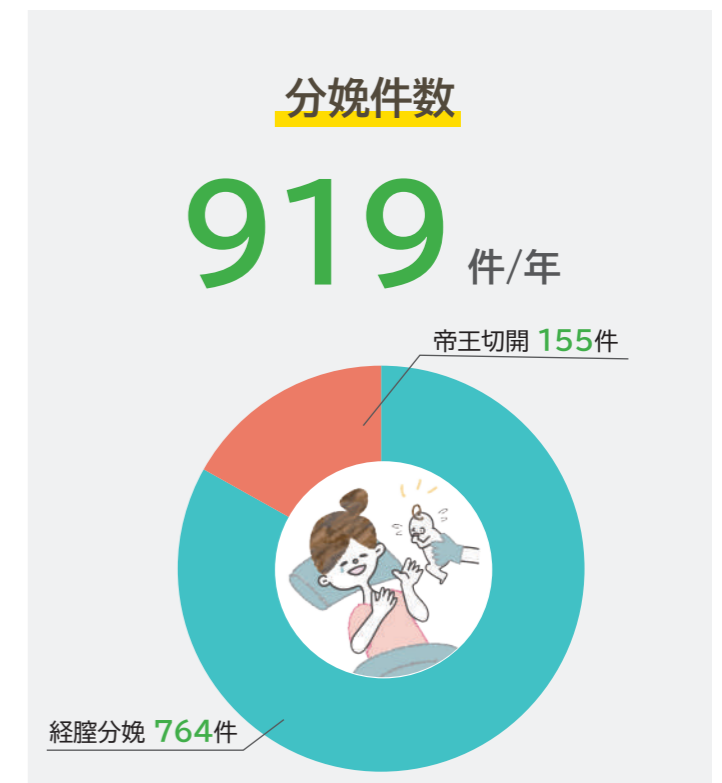
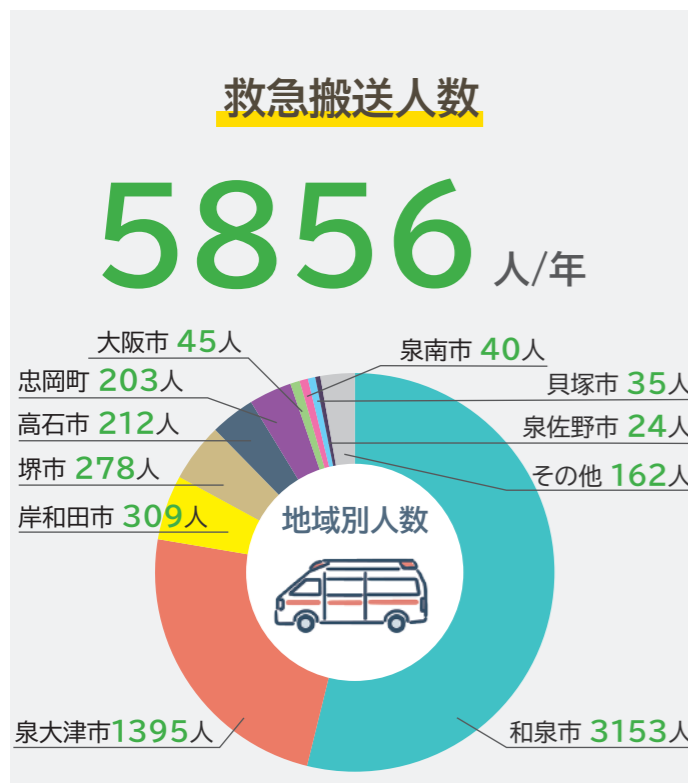
内訳  
看護職50%  
その他医療技術職  
事務職38%

医師12%





## 5 6 8 2 7 3 '数字'で知ろう! 府中病院 2021年度実績



# 府中病院で活躍する認定看護師



認定看護師とは、特定の分野において熟練した看護技術と深い知識を持っていることを認められた看護師です。府中病院には **10** 名の認定看護師が在籍しています。

## 「がん化学療法看護」認定看護師

がん化学療法看護認定看護師は、がん化学療法における安全・確実な投与管理、副作用ケアなどの実践・指導・相談の役割を持った認定看護師です。

私は現在、血液内科病棟で科長として勤務しています。

近年、血液疾患は新しい抗がん剤の開発などで「不治の病」から治る病気へと変化しています。そのため、治療の選択肢が増え、患者さんが治療を選択する機会が増えています。患者さんが納得した治療法を選択でき、安心してその人らしく治療が続けられるようスタッフや多職種と協働しながら意思決定支援を行っています。

また抗がん剤という特殊な薬剤を扱う治療であるため、スタッフが安全・確実に投与管理ができるよう指導を行っています。副作用対応については、患者さんの苦痛が少しでも軽減できるようスタッフと一緒に考え、実践しています。

今後も、スタッフが自信を持って「がん化学療法看護」が実践でき、患者さんが安心して治療を継続できるよう支援していきたいと思っています。



## 「慢性心不全看護」認定看護師

日常生活では、塩分や水分、活動などが制限される患者さんの療養生活は簡単ではありません。心不全患者さんやそのご家族が心不全という「病い」に折り合いをつけながら生活するためのお手伝いをすることが、慢性心不全看護認定看護師の役割です。また心不全看護の質向上のために、法人内や院内でのスタッフ教育も大切な仕事の一つです。

2017年に心不全ケアチームを立ち上げました。2020年からは心不全ケア委員会として、循環器内科医師、看護師、薬剤師、理学療法士、臨床心理士など多職種で構成されたチームで心不全地域連携パスの運用や心不全教育（ハートノート運用）、多職種カンファレンスの開催などをおして、多くの課題に取り組んでいます。近年では心不全患者さんやご家族の思いを大切に看護へつなげるために、ACPを循環器医師やコメディカルと協働で行っています。

患者さんやご家族が安心して地域で暮らせるよう支援できる体制づくりに向けた活動をしていきたいと考えています。



## 「緩和ケア」認定看護師

2名

病棟看護師としての看護実践に加え、緩和ケアチームで毎週1回、回診を行っています。患者さん・ご家族の全人的苦痛を理解して、患者さん・ご家族の価値観を尊重したケアの実践や多職種連携を行っています。また、外来患者さんの告知の場面に同席し、医師から説明された内容が適切に理解できるよう面談を行い、精神的な支援を行っています。

また緩和ケアは特別な誰かから提供されるものではなく、日常診療・ケアにおいてすべての医療スタッフから提供されるケアであり、院内研修や看護学校の授業・実習を通して緩和ケアについての教育を行っています。そして、患者さんやご家族からすると、「緩和ケア」と聞くと「終末期」というイメージがまだまだ強いのが実際です。そのため、市民講座や小中学校のがん教育の授業を通して緩和ケアについての普及啓発活動を行っています。

病気を患ってもその人らしく生活できるよう積極的治療の時期から最期の時まで、地域に根付いた府中病院だからこそできる切れ目のない支援を行っていきたく考えています。



## 「救急看護」認定看護師

看護師となって救急外来、ICUなどを経験するなかで「もっと根拠のある看護をしたい」「もっと救急看護の知識を深めたい」と思うようになり救急看護認定看護師を目指しました。救急看護認定看護師を取得するまでは本当に大変でしたが、同じ志を持った仲間と出会い共に励まし合いながらとてもいい時間を過ごすことができました。

救急看護認定看護師を取得後は日々救急室やHCUでの看護実践に加え、AHA-BLS・AHA-ACLSのインストラクター、新人研修などの研修開催、市民講座の開催、災害訓練の企画・運営、RRSの立ち上げなど院内外で様々な活動を行っています。多忙な日々を送っていますが、重篤な状態で搬送された患者さんの回復と社会復帰の手助けになれたと実感できた時に救急看護のやりがいを感じます。そして、後輩がさらに救急看護にやりがいを持てるよう育成することが今後の目標の一つです。

病を突然発症し、不安な思いで救急搬送された患者さん・ご家族が安心して治療を受けられるように、看護を実践したいと思っています。



# Certified nurse

詳しくは府中病院ホームページにてご覧いただけます

府中病院 認定看護師



## 「感染管理」認定看護師

病院内の感染防止対策は感染対策チーム（ICT）が中心となり実践しています。主なチームメンバーは医師、薬剤師、臨床検査技師、看護師で、それぞれの専門的な視点で感染防止対策や感染症診療を行います。ICTでは病院内でどのような感染症患者が治療を行っているのか、感染症治療に使用される薬剤の種類や使用量などを監視しています。また、病院内の衛生管理について定期的にラウンドを行ってチェックしています。そのほか、定期的に職員研修を行い、全職員で感染防止対策に取り組んでいます。さらに地域の方々に対して「市民講座」を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で現在は実施できていません。再開できるようにできれば多くの皆さまに情報提供したいと思います。

28の病院と和泉・岸和田・泉佐野保健所を含めた泉州感染防止ネットワークを発足し、定期的に合同カンファレンスを開催しています。今後さらに高齢者福祉施設を含めたネットワークに拡大し地域の感染防止対策の向上を目指したいと思います。



## 「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師として、「脳卒中急性期患者の病態の重篤化回避を行う」「急性期から生活期において一貫した生活再構築のプロセス管理とセルフケア能力向上」「早期リハビリテーション」「発症・再発予防」「看護職者への指導・相談対応」が主な役割です。脳卒中急性期では重症化を予防するため、患者さんの状態をアセスメントし具体的な看護計画を立案し介入していくことが必要になります。脳卒中による機能障害のある患者さんに対し、早期リハビリテーションを開始し、患者さん・ご家族が不安なく、その人らしい生活が送れるように多職種と連携・調整しチーム医療を促進していくことが認定看護師としての一番の役割であると考えています。

脳卒中を発症しないように市民の方へ啓発活動を積極的に行っていきたいと考えます。また、脳卒中を患った患者さんやご家族に対しても再発しないように生活習慣の見直しや改善と一緒に考えていけるような相談を丁寧に行っていけたらと思います。



## 「手術看護」認定看護師

2名

「手術」という特殊性の高い分野で、認定看護師の役割である実践・指導・相談を行っています。患者さんやご家族にとって大きなイベントである手術を、安全に安心して受けられることを実現するために活動を行っています。その人が手術を受けると決まった時から、身体的、心理的な準備が進められ、「無事に」手術が終わり、自宅に戻られることを目指しています。ただ、これは決して自分一人だけの力では実現せず、そして医師だけ、看護師だけの力でもうまくいきません。手術室の看護師が力を発揮できるように教育・指導を行いながら、医師を含む多職種との調整も行いながら、一つひとつの手術が安全に行われることを目指しています。手術看護、周術期看護の内容や楽しさ、やりがいを周囲に伝えていくことも役割の一つであり、実践や指導場面において常に意識していることです。

手術を受ける方からは、よく「おまかせします」と声をかけていただきます。そして私たちを信頼してくれる方へ必要な看護が行われるよう、さらに知識と経験を積み、手術を受けられる患者さんやご家族の方々を支援できるようにしたいと思っています。



## 「皮膚・排泄ケア」認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師は、創傷・オストミー・失禁の分野のケアについて、実践・指導・相談を行っています。創傷ケアについては、褥瘡管理者として、褥瘡予防や褥瘡対策を行う委員会を運営しています。その中で、創傷の予防から発生後のケアについて、体圧分散寝具の管理・運用、患者さんに統一したケアを提供するため、ケアマニュアルを作成しています。また、多職種とともに退院後の生活において、褥瘡発生リスクの高い患者さんへご家族を含めた予防・再発防止についての教育と、褥瘡を保有している患者さんへ生活全体を見据えたケアを実践しています。ストーマケアについては、ストーマを保有した患者さんが、自分らしく生活が出来るよう患者さんやご家族に寄り添った看護を目指しケアを行っています。失禁ケアについては、失禁状態の把握や、ケアについて検討し、患者さんとともに安心して排泄できるように一緒に考えています。

患者さんが生活の中で皮膚と排泄にかかわる問題について、その人らしく過ごせるようにケアと一緒に考えていきたいです。また、より多くの患者さんやご家族が笑顔になれるよう、多職種とともにケアを提供できる環境づくりを行っていきたいと考えています。



# #緩和ケア #チーム医療 #府中病院

## 緩和ケアチームのご案内

患者さんの心と体の辛さが少しでも和らぐように、全人的ケアの視点からサポートをいたします。  
また、ご家族の悲嘆のケアなど、精神面へのサポートもいたします。

## チームメンバーの紹介と役割



### 薬剤師

痛み止めのお薬に関することはできるだけ相談をお受けいたします。



### 緩和ケア認定看護師

病気や治療による体や心の痛みを和らげて、自分らしい生活ができるようお手伝いをいたします。また、ご家族の辛さが少しでも和らぐようにお手伝いをいたします。



### 医師

体の辛さと痛みや気分の落ち込みからくる心の症状を緩和いたします。



### 理学療法士

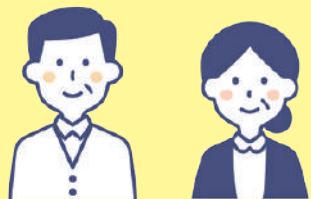
痛みがなく体が動かせるようにリハビリを行い、自分らしい生活ができるようお手伝いをいたします。



### 医療ソーシャルワーカー

療養場所の相談や経済的な困りごとについて、相談をお受けいたします。

### 患者さん ご家族



### 臨床スピリチュアルケアカウンセラー

人生の苦悩を抱えている患者さんやご家族とともに、気持ちや考えを整理していくお手伝いをいたします。



### 管理栄養士

お食事が美味しくいただけるように、食事に関する調整や工夫を行います。



### 放射線技師

疼痛緩和に対する放射線治療のアドバイスを行います。



### 臨床心理士

不安や悩みを抱えている人のお話をじっくり聞きながら、その人の心に寄り添い、問題と一緒に整理したり、解決方法を見つけていくお手伝いをいたします。

## 緩和ケア研修会

### 第11回府中病院緩和ケア研修会を開催しました

2022年7月2日にPEACEプロジェクト準拠の「緩和ケア研修会」を開催しました。大阪府内のがん拠点病院より、4名のファシリテーターのご協力をいただき無事終了、医師16名、看護師3名、薬剤師2名が参加され、計21名の参加者に修了証書を授与することができました。「緩和ケア研修会」はがんなどの診療に携わるすべての医療従事者が、基本的な緩和ケアを実施できることを目標としています。患者さんの希望に添える医療、アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)の視点で考えることや講義・グループワークを通して、活発な意見交換ができました。研修を通して、緩和ケアが広く根付いていくことを目指しています。また当院の緩和ケアチームでは毎週月曜と木曜日にメンバーが集まり、カンファレンスと回診、適宜患者さんやご家族とも面談し、主治医の先生や担当看護師と協力しながら緩和ケアサポートできるように日々活動しています。

緩和ケア科 部長 太田忠信



ロールプレイの様子



グループワークの様子

緩和ケアチームの診療をご希望の方は、主治医または看護師にご相談ください。  
外来の方はがん相談支援センター(西館1階)にご相談ください。



## がん相談支援センター

相談時間	月曜日～土曜日(祝日除く) 9:00～17:00
場所	西館1階総合受付横(AIF総合相談センター内)
対象の方	本人またはご家族
相談方法	対面相談および電話相談



## 急性期病院としてのお願い

当院には、救急車で搬送される患者さん、緊急に入院の必要な患者さん、他の医療機関からのご紹介で手術や精密な検査を行う患者さんが多数来られます。

当院は、このような重症患者さんを迅速に受け入れ、特に緊急の治療が必要な病気やケガに対して、急性期の医療を行っています。そのためには日ごろから入院用の空きベッドを準備しなければなりません。

こうした理由から当院では、病状が落ち着きましたら早期の退院、他院への転院、施設への入所をお願いしております。北泉州地域の救急用ベッドを、次に必要な救急・重症患者さんにご提供するために、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



救急・重症の状態



府中病院で急性期治療

急性期治療が  
落ち着けば



他院へ転院



ご自宅へ退院



施設へ入所

## AIF 総合相談センター／がん相談支援センターのご案内

AIF 総合相談センターは、患者さんやご家族の皆さんの療養生活に関するご不安やご不明なことを各専門分野のスタッフが、皆さんと一緒に考えていく窓口です。また、当院は「大阪府がん診療拠点病院」であり、がんに関する治療や療養生活全般、地域の医療機関などについて相談することができます。何でもお気軽にご相談ください。ご相談をご希望の方は、AIF 総合相談センターのスタッフまでお申し出ください。

※患者さんの相談内容の秘密は厳守いたします。

- ◆ 相談時間：月～土曜日（祝日除く）9：00～17：00
- ◆ 場 所：西館1階 総合受付横



### 府中病院の 基本方針

Excellent hospital  
一最高の病院を目指すー

単に良い病院ではない、さらに良い病院でもない、  
自他ともに認める最高の病院を目指します！

### 私たちの 理念

**使命** 愛の医療と福祉の実現  
**会是** 地域と職員と共に栄えるチーム  
Yu・ki・to・do・ku  
ゆき届いたサービス

### 診察時間のご案内

#### [受付時間]

午前受付 8：00～11：45

午後受付 各診療科により異なります

#### [診療時間]

午前診療 9：00～

午後診療 各診療科により異なります

#### [休診日]

日曜日・祝日・年末年始

※救急診療は行っていますのでお問い合わせください



府中病院

〒594-0076 大阪府和泉市肥子町1丁目10番17号

Tel.0725-43-1234 <http://seichokai.jp/fuchu/>

府中病院広報誌「まごころふちゅう」Vol.13 / 2022年9月発行



YouTube

編集・発行 / 府中病院 企画室

